

墓参り代行 依頼増

新型コロナウイルスの感染拡大で、お盆の帰省自粛が広がる中、墓参りの代行サービスが注目されている。県内の代行業者には県外在住者からの新規依頼がじわりと増えており、「帰省できない方のお役に立ちたい」と墓の清掃に汗を流している。

コロナ禍 広がる帰省自粛

2017年に墓参り代行サービス「墓っちゃん」を始めた墓石製造販売のハマダ石材（鳴門市大麻町松）には、7月半ばから東京や岡山、大阪などから問い合わせが増えた。代行は8月上旬ごろに実施しており、今夏の依頼は22件で、前年比7件の増。新規は10件で、うち7件が県外在住者からの依頼という。濱田雅善社長（58）は「例年は新規が2、3件程度なので今年は多い」と驚く。「本来は自分で墓参りして近況報告などでもしたいたろう。代わりに心を込めてお参りさせてもらう」

ルスの感染拡大が続いており、回復とまではいえな... 7月の通行台数は314万7千台。神戸淡路鳴門道は前年比15・4%減の149万台、瀬戸中央道は13・1%減の76万9千台、西瀬戸道は10・1%減の88万7千台だった。料金収入など... 佐東線（海部―甲浦間、8・5キ）にJR牟岐線の阿波海南―海部間1・5キを編入して10キに延長する鉄道事業許可を国土交通省四国運輸局に申請した。JR四国は同日、阿波海南―海岸間に譲渡すること... 意していた。譲渡金額は調...

気持ち込めて清掃作業



お墓の清掃を行う墓参り代行業者。新型コロナウイルスの影響で、県外からの新規依頼が増えている。鳴門市内の霊園

ない人や外出を控えている人に向けてオンラインで相談できるシステムを導入した。専門知識を持った仏事コーディネーターが、迎え火やお盆の飾り付けに関する相談、仏壇仏具の紹介などをチャットやビデオ通話で行う。将来的には墓参り

阿佐海岸鉄道は平地の阿波海南駅を起点にするためにJR四国と協議。昨年12月、JR四国が所有する阿波海南―海部間の土地や線路、トンネルなどを阿佐海岸鉄道に譲渡することで合意していた。譲渡金額は調...

豊井元徳島副市長 県の外郭団体 理事長に就任

徳島市の豊井泰雄元副市長（66）が、県の外郭団体の公益財団法人「eーとくしま推進財団」の理事長に就任した。豊井氏は県政策監を経て副市長に就き、新ホールを巡る県市協議が難航していた昨年11月に市を辞職していた。財団は情報通信技術（ICT）の普及啓発などを行っており、設立時には県が3分の1に当たる1千万円を出資。理事長はこれまで副知事や県からの出向者が務めていた。県や財団によると、前任者が6月で任期（2年）満了となったため、財団が評議員会に豊井氏を新たな理事として提案。その後の理事会で理事長に選任され

で参加した。中学生は学生の助言を受けながら、架空の20代独身男性の冷蔵庫内を見て▽常温保存の品が多い▽整理ができていないと指摘した。続いて、性格が大きっぱでアニメにはまっているという20代独身男性のプロフィールを基に、「仕切り板は

盗んだ。強い雨で交通の四国地方は、暖気の影響で大気の状態になり、局地的に

住居侵入と窃盗 阿波市吉野町西条、愛容疑者（44）を住居の疑いで逮捕。6月時ごろから12日午前間に、家族4人が計北島町内の民家に無の窓から侵入。室内布から現金計6万円。11日、県警徳島板野署

豊井氏が新ホール市協議で中心

総合科学部3年 太郎さん（20）は

暑さ 徳島 32 浦 21